

小型無線多機能センサ:TSND121/151用

センサデータ表示・記録ソフトウェア

SensorController [センサーコントローラ]

特徴

1 GUIで設定

SensorControllerはGUIを用いて次のような各種設定を行うことができます。

測定設定

測定項目の選択、加速度・角速度のレンジ、サンプリング間隔、平均化回数、メモリ記録する/しない等、測定に関する設定。

センサ全体の設定

センサ横のオプションボタンの操作モードや、ブザー音の鳴動パターンや音量の設定等。

測定設定

計測開始/停止が可能。(センサ横側にあるオプションボタンでの計測開始/停止も可能)

※ 動画を一緒に記録したり、記録したデータの再生が必要な場合は、「ALTIMA」「SDRecorderT」(各 別売ソフト)をご利用ください。

2 グラフ表示

測定した内容を、リアルタイムにグラフ表示します。(クォータニオン値は3D表示します。)

表示する/しない、表示幅(グラフ横幅)、測定項目毎の振幅(グラフ縦幅)を変更可能です。但し、通信が途切れた場合や結果送信を行わない設定の場合は、グラフ表示しません。

3 データ保存

受信データを、センサ単位でCSV形式ファイルに保存可能です。ファイルを測定項目単位に分割したり、時刻フォーマットを変更する場合は、センサデータフォーマット変更ツール「DataConverter」(弊社提供フリーソフト)をご利用ください。

4 メモリデータ読み出し

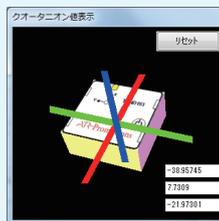
メモリ内に記録されているデータを読み出すことができます。オフライン計測もしくは、測定中に通信が途切れた場合等に、メモリデータを読み出し、ファイル保存してご利用ください(要設定)。



センサ詳細設定画面

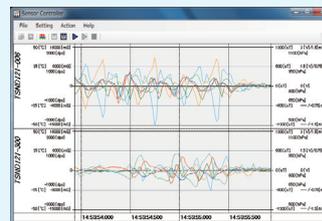
(センサ毎に設定項目等を設定)

クォータニオン値3D表示



(姿勢角を3D表示)

グラフ表示画面



(使用センサ数グラフ表示)

- 価格 ソフトウェア価格
 - 一般価格 ￥50,000 (税別)
 - アカデミック価格 ￥30,000 (税別)
 - ※ アカデミック価格の適用は大学等・教育機関に限ります。

- 動作環境 Windows7 / Windows8 / Windows8.1 / Windows10
 - ※ CPUとしてCore i3以上のマシンを推奨。
 - ※ 会社名、製品名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。

- 購入方法 株式会社ATR-Promotionsより直接販売致します。ホームページ(<http://www.atr-p.com>)よりご連絡ください。